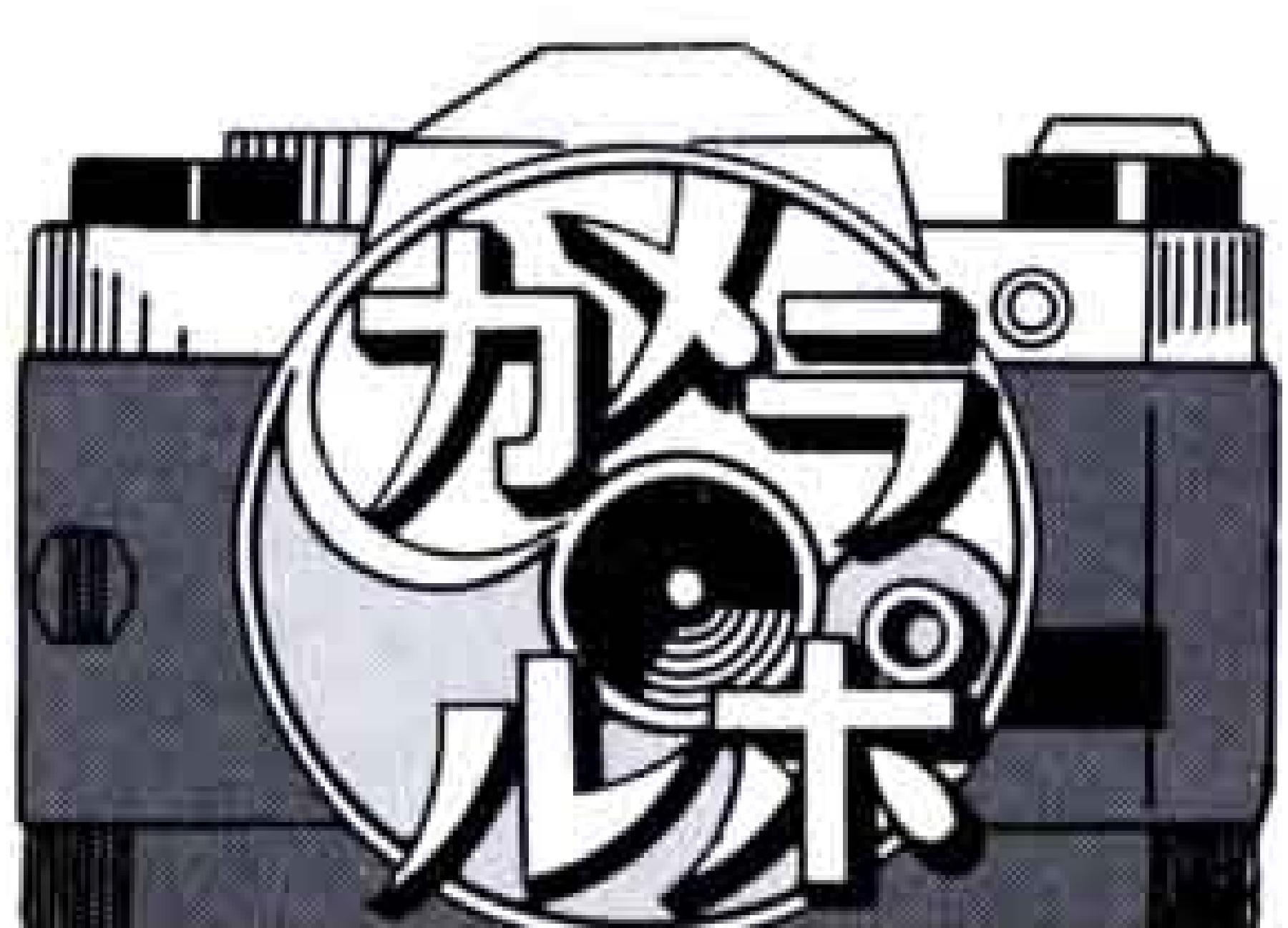


茶・水・娘

三拍子そろつた

# ミス茶娘クイーン決定

富士市の



七回目を迎えたミス茶娘ワインコンテスト。参加者は五十五人。その中から、ミス茶娘クイーン一人、ミス茶娘一人、富士の茶娘七人が選ばれました。

四月四日、富士市農協ホワイエパレスに集合した参加者は、少し緊張ぎみ。審査は、五十五人を三組に分け、十人に絞ります。審査のポイントは、「印象はさわやか」など八項目。

茶娘の仕事は、お茶のPR。四月十二日の緑と花の百科展でデビューしました。



△う~ん、みんな美人で迷うな



△一次審査が終わり、緊張から解放されて

# 春だ！花見だ！お祭りだーい！

\*吉原地区さくら祭り\*

春の花の女王は、なんといつても桜。この桜を町ぐるみで楽しんでいるのが、吉原地区の皆さんです。

第5回を迎えた祭。桜の開花を予想し、日を決定するのは大変難しいのですが、今年はピッタリ。満開の桜の下は、夜遅くまでにぎわいました。



△「やった、つかまえたぞ」小潤井川をせきとめて、子供たちがウナギのつかみ取り



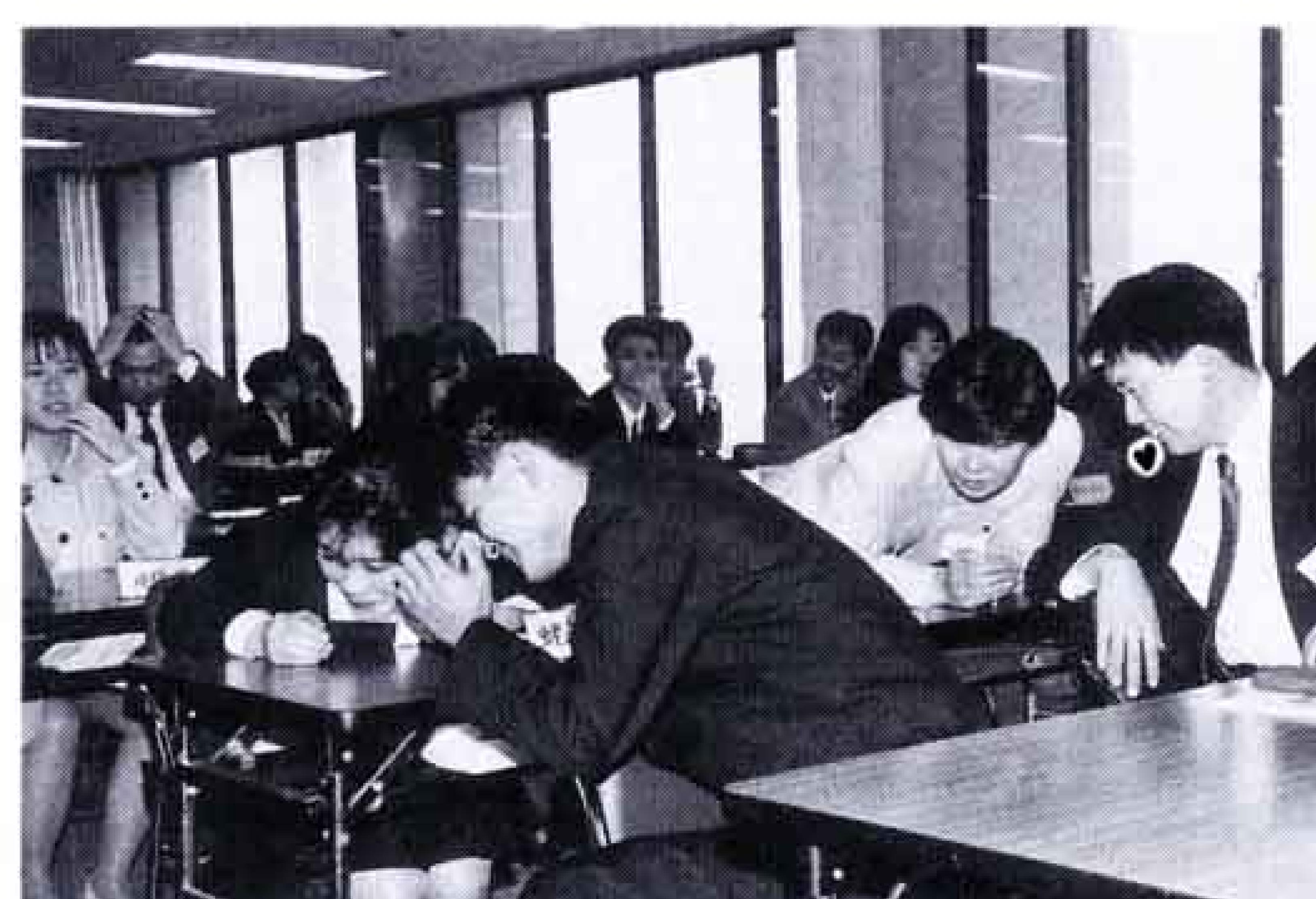
△緑町の人たちも机を並べて大宴会



△夜桜にはやっぱり踊り



△しっかりと、頑張って仕事をすることを誓う  
税務室の深沢公保君



△言葉で正確に伝えるのは難しい(伝達ゲーム)

四月一日から、市役所で新人研修が始まりました。研修生は九十五人。十四日間で市職員としての心構えなど、基本を学びます。市役所のお客さんは、主に市民の皆さん。そこで、研修の仕上げは「市民の声を聞く講座」。研修生たちは町に出て、「憩いと触れ合いのある公園」「余暇時代を迎えた公民館の役割り」など、六つの大きな課題について、利用する皆さんのご意見を伺いました。研修を終え、フレッシュな笑顔と声で応対する、新人の活躍をご期待ください。

**フレッシュ感覚で  
市民サービスを**

市役所で新人研修